

# Smile 通信

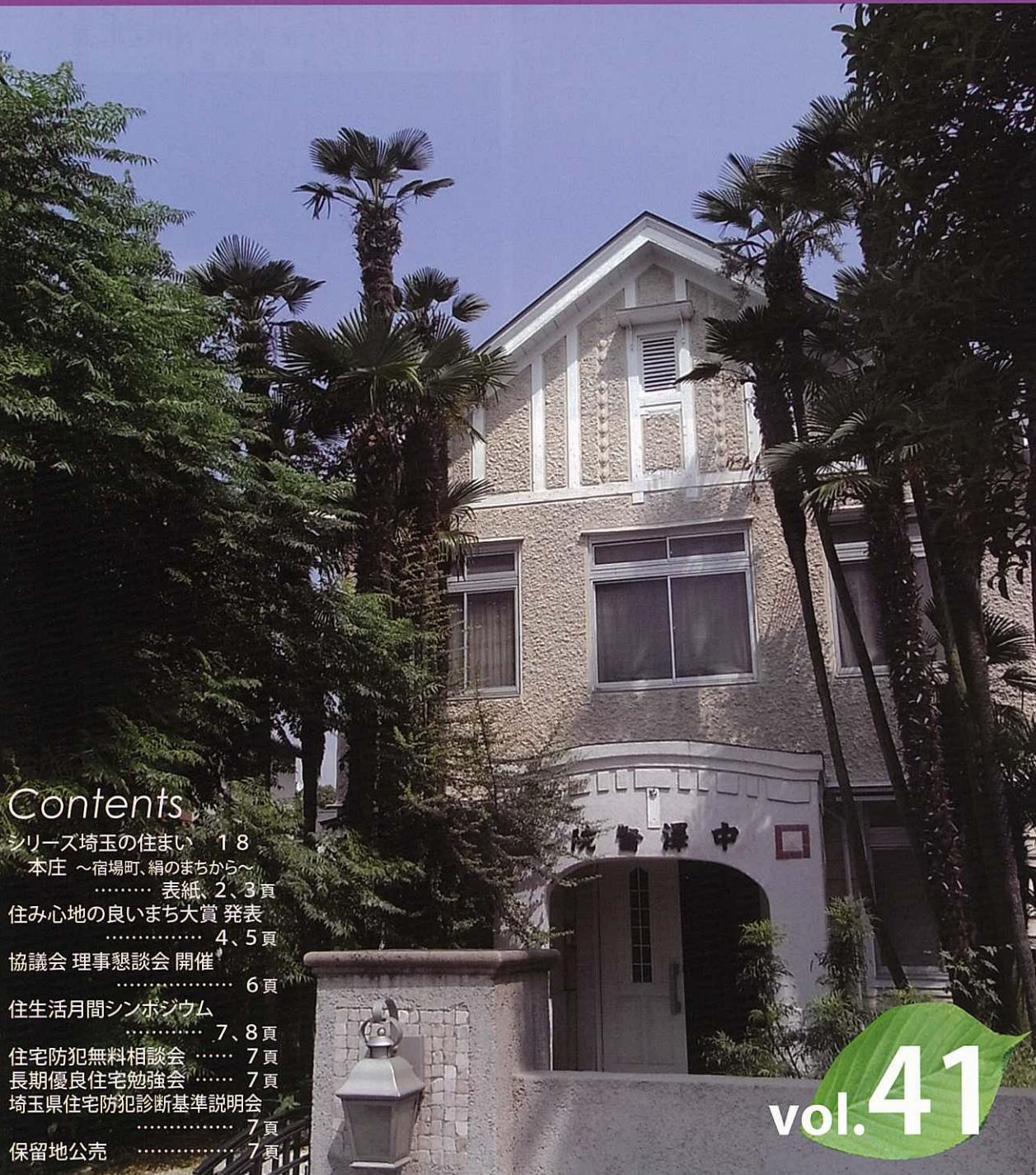


平成22年10月 編集・発行／埼玉県住まいづくり協議会

〒330-8516 さいたま市浦和区仲町3-12-10(埼玉県住宅供給公社内)

TEL 048-830-0033 ホームページアドレス <http://www.sahn.jp>

中澤医院



## Contents

シリーズ埼玉の住まい 18

本庄～宿場町、絹のまちから～

..... 表紙、2、3頁

住み心地の良いまち大賞 発表

..... 4、5頁

協議会 理事懇談会 開催

..... 6頁

住生活月間シンポジウム

..... 7、8頁

住宅防犯無料相談会 ..... 7頁

長期優良住宅勉強会 ..... 7頁

埼玉県住宅防犯診断基準説明会

..... 7頁

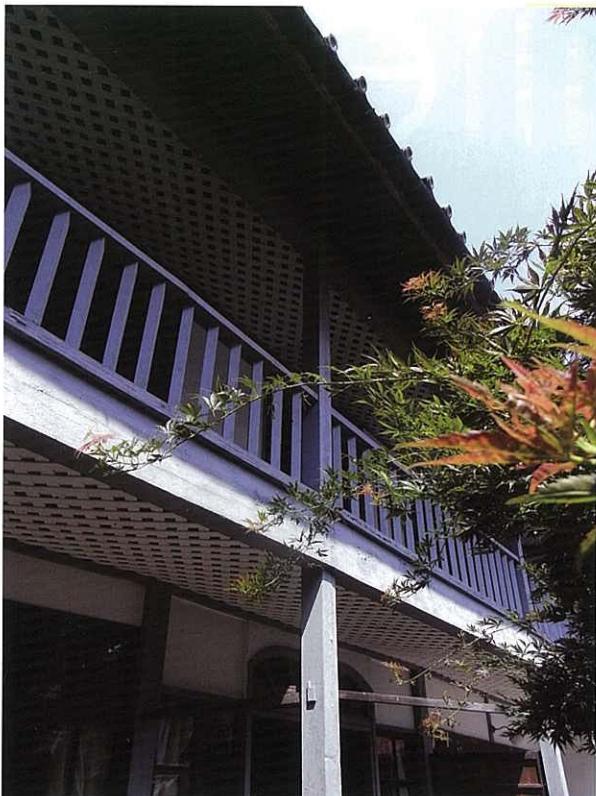
保留地公売 ..... 7頁

vol.41

# 本庄～宿場町、絹のまちから～

埼玉県立近代美術館

専門員 兼 学芸員 伊豆井 秀一



諸井家住宅

江戸時代は中山道随一の宿場町、近代に入ると絹の集散地として賑わってきた本庄。その街並みは本庄駅北口を抜けた中山道沿いに発展してきた。まずは駅の直ぐそばにある柴崎室二部屋、二階も廊下をまわらせ同じく二部屋。大正八（一九一九年）竣工。入り口を除けばほぼ煉瓦で覆われているといつてよい。使われた煉瓦は十万枚を超えるという。これは肥料問屋を開いていた初代がこの地に越してから大火で煉瓦壁の必要性を痛切に感じたためという。中庭におり、見上げると洋館と見紛うような煉瓦垣、さらに高く屹立する煉瓦の煙突に驚く。海外での生活を夢見、語学を学んでいた初代の思いが伝わる。裏にある蔵の一棟は煉瓦で覆われ、後に建てられたもう一棟は漆喰の壁で二代目の隠居後の離れとなつていた。

少し歩くと朝日通り。レトロな雰囲気を漂わすのは西沢写真館。木造三階建て。昭和元（一九二六年）竣工し翌年から開業。初代が台湾に勤務していたときの写真をもとにし、地元の福島工務店と相談しながら建てたといふ。二代目に嫁ぎ、あとを継いできた奥様が修理がおもうようにいかない中山道を北に向かうことにする。本庄仲町郵便局の後ろにある登録有形文化財の諸井家住宅。日本の近代化に貢献した諸井家のこ

子

園。慶応三（一八六七）年創業。

現在四代目。今の建物は本庄

をおそった大火のあとの横尾建設

による昭和六（一九三一）年築。

木造二階建て。裏には明治期の蔵

が控える。両側に並ぶ左右の店は

金子園を分割したものという。向

かつて右側は二階までトタン板で

覆われた看板建築で眼を惹く電気

館力レー。レトロな雰囲気で評判

も上々とか。

少し方向を変えて中山道と交差

する銀座通りの一角にちょっと眼

をやると、斬新な壁面のミセシ

花咲。昭和十年代の築という本庄

市民プラザをはさんだ木造一部三

階建てのスクランチタイル張りの

八軒長屋等々、こうした建物が目

白押しである。

ここで市内の医院建築を二つ。

一つは飯塚歯科医院。下見板張り

の住宅は、明治十（一八七七年）の大火灾後に建てられたもので、明治十三（一八八〇）年頃のものと思われる。木造二階建て、玄関は板戸の重厚なつくり。一階は全室畳敷き。居間と次の間の天井は漆喰塗り。二間とも庭に面している欄間に色ガラスで飾られ、一方は引き戸式、もう一方は折戸式の戸で開閉される。二階は蚕室に使われていた洋組の高い天井の板敷きの大広間。ベランダのついた二階の屋根は長崎にあるグラバード邸のような斜め木刷りの目透かし天井。明治の擬洋風住宅として貴重な存在である。

木造二階建て。昭和六（一九三一年築）。こちらは以前産院も兼ねており、入院するための病室が二階にある。階段は患者やもの病室が移動を容易にとの配慮から幅が一間は優にあるほどゆつたりとられている。ただし、かなり急である。三代目の能成氏は医業の傍ら太平洋画会に属し、絵も描かれる。隣の新築の建物で診療、ペランダのあるこちらの二階アトリエで制作という。

もう一軒、中澤医院。大正十五（一九二六年）年築。こちらは現在七代目。下見板張りの木造二階建てで近年一階内部を改装、二階は中廊下を挟み畳敷きの入院用の和室二部屋と洋室二部屋と当初のまま。通りから見える病院は大正、昭和のよき時代の香りを放つてゐる。市内には銀座通りで紹介したいように昭和期の建物が多く残り、この活用にと商工会が中心となつて映画のロケ地として街をあげて売り出し中。こちらの中澤医院もビートたけし主演のTVドラマ「鬼畜」来年二月に公開される映画「ジーン・ワルツ」などに登場している。

住宅ではないが、ローヤル洋菓子店は欠かせない。もとは蘭取引の要であつた本庄商業銀行の倉庫。明治三十五（一九〇二）年。煉瓦造り二階建て。一階は天井が高く、二階は当初から蘭の倉庫にあてられたため広く、柱がない。分厚い壁と小屋組の梁で支えられておりだけである。イギリス積み

の煉瓦塀のこの建物は中山道でもひときわ眼を惹き、市内の建物のシンボルとなつてゐる。

さらに中山道を高崎方面に進むと戸谷家の大きな蔵が左に見えてくるが、紹介したいのは奥の青い下見板張りの洋風住宅のほう。不況時の昭和十一（一九三六年）から十二（一九三七年）までかけて不況時の職人を救つたお助け普請だつたという。主に客用だつた二階は洋室仕様、一階は東南に廊下をまわしガラス戸の欄間の入つた和室だつた。

最後に、中山道沿いの江戸期にて近年一階内部を改装、二階は中廊下を挟み畳敷きの入院用の和室二部屋と洋室二部屋と当初のまま。通りから見える病院は大正、昭和のよき時代の香りを放つてゐる。市内には銀座通りで紹介したいように昭和期の建物が多く残り、この活用にと商工会が中心となつて映画のロケ地として街をあげて売り出し中。こちらの中澤医院もビートたけし主演のTVドラマ「鬼畜」来年二月に公開される映画「ジーン・ワルツ」などに登場している。

その一つを地元NPOが中心となり本庄赤煉瓦ホールとして再生させた。展覧会や演奏会など、文化的なイベントを催していく、記憶を慈しみながら、街を活性化させようとする貴重な動きである。

**伊豆井秀一**（いすいひでかず）昭和二十四年生まれ。埼玉県立近代美術館、埼玉県立教育局生涯学習課を経、現在埼玉県立近代美術館専門員兼任芸員。専門は日本近・現代美術。著書に『昭和の美術』（共著、毎日新聞社）、『小茂田青樹画集』（共著、日本経済新聞社）など。

本庄が面白くなりそうである。  
本庄が面白くなりそうである。



ローヤル洋菓子店



本庄赤煉瓦ホール



柴崎家



金子園・電気館カレー



戸谷家



銀座通りの長屋



飯塚歯科医院



西沢写真館

# 県知事賞は平林郁さん

埼玉住み心地の  
第6回 良いまち大賞

「人と人がつながる浦和区前地」



埼玉県知事賞  
平林 郁さん

「人と人がつながる浦和区前地」

第6回埼玉住み心地の良いまち大賞審査会が、去る9月28日さいたま市浦和区の埼玉教育会館で開催されました。

ことしの応募点数は昨年度の556点をさらに

上回る、625点の過去最多点数となりました。

たくさんの応募作品を前に、審査委員が悩み抜いた結果、埼玉県知事賞、埼玉県住まいづくり協議会会長賞、審査委員長賞を各1点、優秀賞を4

点選びました。表彰式は、10月23日（土）に、埼玉県教育会館で行われます。

また、次の2カ所で、入賞作品の展覧会が開催されます。

- 10月22日（金）13時から17時  
浦和コルソ7階「住生活シンポジウム」会場
- 11月5日（金）～11日（木）10時から17時  
浦和パルコ9階

さいたま市市民活動サポートセンター



審査委員長



審査委員による審査風景

## 審査委員長講評

行ったことがあるけれど良いところを知らないまま通り過ぎていたことに気づいたり、作品を参考にして近いうちにぜひ訪れてみたいと思わせてくれる「まち」があります。多くの応募作品を見させていただくことは毎回楽しみです。

応募者の年齢層にあつた行動範囲の地域で、通常はいわゆる名所旧跡等を軸に、まちの「見せ場」をできるだけ多く紙面に表現するものが大半で、そういう点では今回は全体的に充実した力作が多かつたと感じます。一方で、狭い地域をあえてクローズアップさせたり、名所旧跡とは異なる目線で捉えた作品があり、その個性が審査員の目を引き寄せたことも事実です。

埼玉県知事賞の栄誉に輝いたのは、平林郁さんの「人と人がつながる浦和区前地」、協議会会長賞に選ばれたのは、吉岡郁亮さんによる「水・自然・史跡の町」です。応募者による作成中の思い入れが手に取るよう伝わり、どちらも甲乙つけがたく、二つの賞を決定するにはかなり困窮しました。

平林郁さんの作品は、昔ながらのお店が並ぶ商店街の一本筋だけを捉えた作品ですが、郊外型大型店舗が席巻する今だからこそ温もりのある、まさに「人と人とのつながり」を楽しく思い直させてくれた個性を評価させていただきました。

吉岡郁亮さんの作品は、紙面の構成や色使いの楽しさに加え情報量の多さなど、完成度の高さについては誰もが納得するでしょう。

個性という点では、南波達夫さんの「川越のお化け」この愛すべき隣人たち」が抜群です。カラフルな色使いはもとより、質感の違う紙を多用するなど凝った作品が多くなりつつある中で、あえてモノトーンを基調にし、他にはない視点でまちを紹介してくれたことに感服しました。

一昨年の第4回は462点、昨年の第5回は556点、そして今回が625点の応募総数になりました。埼玉住み心地の良いまち大賞の認知度が着実に大きくなっています。また、県内有数の観光スポットの一つでもある川越市を代表に、偏った地域から多くの作品が集まっていたこれまでの傾向が薄れつつあり、題材となる地域の広がりが出てきています。埼玉県の良さを多くの方々に知つていただきこうとする趣旨にご賛同くださる方が増えていることは何より嬉しい限りです。

これは、応募者を後押ししていくべきだとの意見がございました。埼玉に賛成してくださった多数の企業様をはじめ多くの方の支えがあつたからこそあります。これからもますますのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



## 水・自然・史跡の町

吉岡 郁亮さん

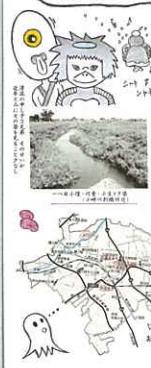
埼玉県住まいづくり協議会会長賞

水・自然・史跡の町



## 川越のお化け

一の愛すべき隣人たち



# 自由闊達、議論百出

## 理事懇談会開催

8月17日さいたま市

中内啓夫副会長（株式会社中央住宅 取締役）

地域のために自治体と連携をとつて、

エネルギー・ロスを抑えるために断熱性

能、気密性能など環境に対する住宅の基

本性能を高め、優良なスタッフになる新

築住宅を協議会において促進する事が活

性化につながるのではないか。協議会が

実利を求めるときおかしな方向に進んでい

くので、住宅施策にしたがつて進んでい

くべきである。

強瀬良雄副会長（財団法人 さいたま住宅検査センター 理事長）

会員に市町村がいないのは寂しい。現

場や地域の情報が入つてくれれば助けにな

るので、市町村に協議会に入つてもらい

たい。

古里実副運営委員長（埼玉県都市整備部住宅課 課長）

「役人は役に立つ人になるべき」とい

う信念から申し上げれば、中古住宅市場

活性化や子育て世帯を呼込む事で、地域

を元気にする施策をするべき。国の中古

不動産ネットだけでなく、地域で何ができるのかを考えたい。

酒井裕三理事代理（株式会社OKUTA 取締役執行役員）

協議会会員であることのメリットをア

ピールしたい。8月24日に定期講習会

を、悪徳リフォームやトラブル対策等を

テーマとして開催する。また、暑さによ

る熱中症、住宅の段差等による住宅に起

るの住宅状況及び住生活基本計画の見直

しについて、次いで三谷運営委員長か

ら、新入会員アンケート、住生活シンポジウムなどについて説明がありました。

さらに後半の部では、理事相互の意見交換の場として、引き続き懇談会が行わ

れました。

古里実副運営委員長（埼玉県都市整備部住宅課 課長）

率先して新規加入する会員にも方向付け

し、居住福祉を重んじる協議会をアピール

し、協議会の活性化につなげたい。

福島直樹運営委員（株式会社高砂建設 専務取締役）

会員に市町村がいないのは寂しい。現

場や地域の情報が入つてくれれば助けにな

るので、市町村に協議会に入つてもらい

たい。

水島茂理事（埼玉県住宅供給公社 理事長）

今後の協議会の活性化に向けて、例えば

自ら各市町村にも働きかけるなどの協力を

ていきたい。

中井智理事（独立行政法人 住宅金融支援機構 埼玉センター長）

5、6月と住宅着工が好調。いろいろな

業種の会員が入っているので、それを活か

したい。実利がない組織なので、県民の支

持を得るか、会員がプライドを持たなければ、活性化につながらないのでは

新居健二副運営委員長（株式会社中央住宅会報室部長代理）

シングボジウムを頑張っていきたい。

高野政次名誉会員（ミサワホームイング株式会社 西関東支店 支店長）

県と一緒にになってローン制度などを作つ

てきた。この満足感や情報の先取りなど行

政との関係もメリットである。また、新規入会会員を既存会員に知つてもらうためには、スマイル通信に顔写真や紹介等を載せ

三谷佳裕運営委員長（株式会社アキラホールディングス 社長室長）

前回の運営委員会では多くの会員に参

加していただいた。協議会活性化に対する会員の熱を感じている。

宮沢俊哉会長（株式会社アキラホールディングス 取締役社長）

たくさんの、素晴らしい企業が協議会

の会員になつていている。

今回の住生活月間シンボジウムはサザ

エーさんの「マスオさん」と、家族を考える大変良いテーマである。

吉本弘和理事代理（株式会社小泉北関東 管理部 次長）

協議会の特徴は官民一体の団体。「民

間としての積極的な意見交換を通して、

何が出来るのか等、住宅関連団体とし

ての理想の会話が出来るようにしたい。

たものの、活動に参加もしないで、協議会が手を差し伸べてくれるのを待つ会員に、（活動に積極的に参加する事の意味を）理解してもらうのが必要だ。

6

来る10月22日  
平成22年度

## 住生活月間シンポジウム

住み心地の良いまち推進委員会  
を開催しています

協議会では、10月22日、住生活月間シンポジウムを開催いたします。

本年度は、「きずなを深める住まいを考える」をテーマに、アニメ「ザザ工さん」マスオ役でおなじみの声優、増岡弘さんに「ザザ工さん一家は幸福みつけの達人ぞろい」家族の絆は明るい住まいから、「チューリップ不動産代表取締役の水谷紀枝さんに「シェアハウス（リノベーション）による「きずな」の再生」」と題する講演を行つていただきます。

また、会場には、住み心地の良いまち大賞入選作品の展示、埼玉県環境建築住宅賞（住宅部門）応募作品の展示・投票、住まいのリフォーム推進委員会による展示も行われます。

このシンポジウムは協議会会員だけでなく、一般の方もご参加いただけますので、奮ってご参加ください。

日時 平成22年10月22日（金）

会場 浦和コルソ7階ホール

定員 300名

申込期限 10月15日（金）

問合せ・申込先

埼玉県住まいづくり協議会事務局  
048-830-0033

※毎年10月の「住生活月間」では、全国各地で「住まい」「暮らし」に役立つイベントが開催されます。

埼玉県でも県、市町村、住宅関連団体が主体となり、県民の住生活へ関心を高めるイベントを開催しています。

8月14・15日の二日間に亘り、住まいと暮らしのフェア（さいたま市北区）にて住宅防犯の無料相談会を実施いたしました。

フェアでは、様々な相談への有意義な対応と、住まいの防犯対策のPRを行つていただきました。お忙しい中、ご支援いただきました方々に紙面をお借りして感謝申し上げます。今後とも積極的なご支援をお願いします。

また、委員会では10月の活動として次の各会場内で住宅防犯の無料相談会を行いますのでご参加ください。

●住宅展示場  
会場 川越ハウジングギャラリー  
日程 10月9日（土）

会場 鶴ヶ島住宅公園  
日程 10月10日（日）

会場 三郷ハウジングステージ  
日程 10月13日（水）

会場 坂戸市立勝呂公民館  
日程 10月19日（水）

会場 川口市荒川河川敷浮間ゴルフ場  
日程 10月31日（日）

●違反建築なくそう運動法令説明会  
会場 13時30分～16時30分

良住宅の普及と促進を目的として、会員以外の業者の方もご参加いただける長期優良住宅に関する勉強会を開催しています。第5回勉強会では、「（仮称）ヘッダー配管の施工に関して」を予定しております。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成22年11月18日（木）

会場 埼玉教育会館（さいたま市浦和区）

定員 20名程度

申込方法 埼玉県住まいづくり協議会事務局にご連絡の上、専用申込書にてお申し込みください。

申込期限 11月5日（金）

（定員の関係で、各社2名まででお願いします。）

日時 平成22年11月24日（水）

会場 埼玉会館7A会議室（さいたま市浦和区）

定員 80人

申込期限 11月19日（金）

問合せ・申込み先 埼玉県都市整備部住宅課

048-830-5562

効率的・経済的な防犯対策の視点を取り入れたため、見直しを行いました。改正点及び住宅防犯診断の要点について、専門家をお招きして説明を行います。

## 集合保留地を公売 (住宅メーカー対象)

宮代町道仏（どうぶつ）土地区画整理組合 宮代町道仏土地区画整理組合

参加者募集  
埼玉県住宅防犯診断基準説明会  
(平成21年度改正)

埼玉県では、犯罪防止に配慮した住宅の普及や、既存住宅における防犯性向上のための情報の提供として「埼玉県住宅防犯診断基準」を作成しております。

この基準につきまして、社会状況の変化や実際の被害実態データをもとに

組合では、一緒にまち創りに参画される住宅メーカーの皆様の参加を歓迎する、とのことです。

当地区は、東武動物公園に近く、都内へも電車で34分と恵まれた立地条件で既に大型スーパーも営業を始めています。

問合せ先 宮代町区画整理推進事業所 0480-37-2888



平成22年度  
住生活月間シンポジウム

同時  
開催

- 第6回埼玉住み心地の良いまち大賞 入選作品展
- 第2回埼玉県環境建築住宅賞(住宅部門) 応募作品展示・投票
- その他 リフォームやエコに関する実例集

## 「ルソホール

平成22年 10月22日(金)  
13時30分～16時30分  
(開場 13時00分)

コルソホールは地下に駐車場がありますが有料です。ご利用の方は各自でご負担ください。

浦和コルソフ  
(JR浦和駅西口正面)

# きずなを深める 住まいを考える



声優(サザエさんのマスオさん役)  
増岡 弘氏

第1部

サザエさん一家は  
幸福みつけの達人ぞろい  
家族の絆は明るい住まいから



チューリップ不動産代表取締役  
水谷 紀枝氏

第2部

シェアハウス  
リノベーションによる  
「きずな」の再生♪



[お問い合わせ・申込先] 事務局 (埼玉県住宅供給公社内) TEL 048-830-0033

※受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00 (月～金)

後援／埼玉県、国土交通省、住宅金融支援機構首都圏支店、都市再生機構埼玉地域支社

入場  
無料

主催：埼玉県住まいづくり協議会